

2020年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3097 URL <https://www.monogatari.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加治 幸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務・成長戦略担当 (氏名) 津寺 毅 TEL 0532-63-8001
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年6月期第1四半期の連結業績（2019年7月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	15,805	8.5	1,029	△4.0	990	△21.2	640	△22.4
2019年6月期第1四半期	14,560	15.9	1,073	8.5	1,258	13.9	825	23.2

（注）包括利益 2020年6月期第1四半期 624百万円（△23.6％） 2019年6月期第1四半期 817百万円（23.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	106.42	106.05
2019年6月期第1四半期	137.31	136.78

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	32,492	18,041	55.2
2019年6月期	32,735	17,681	53.7

（参考）自己資本 2020年6月期第1四半期 17,949百万円 2019年6月期 17,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2020年6月期	—	—	—	—	—
2020年6月期（予想）	—	55.00	—	55.00	110.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	31,815	11.4	2,254	21.5	2,273	0.5	1,435	1.7	238.52
通期	66,396	12.6	5,067	28.8	5,100	8.8	3,184	8.3	529.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期1Q	6,020,382株	2019年6月期	6,020,382株
② 期末自己株式数	2020年6月期1Q	881株	2019年6月期	881株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期1Q	6,019,501株	2019年6月期1Q	6,014,363株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の激化や中国の景気減速懸念等、海外における不安定な政治動向の影響により、国内の設備投資や輸出に成長鈍化の動きがみられ、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

外食業界におきましては、原材料価格の高止まりや、人手不足を背景とした人件費の上昇に加え、消費税率の引き上げを控えた消費マインドの停滞リスク等により、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、郊外ロードサイドの好立地への積極的な出店を進め、国内において直営店4店舗、フランチャイズ店1店舗、海外において1店舗の出店を実施しました。また、既存店舗の内装の変更、新メニュー開発など、店舗の収益改善に向けた施策を進め、「きゃべとんラーメン」「熟成焼肉 肉源」「牛たん大好き 焼肉はっぴい」を始めとする新業態開発・育成も進めて参りました。さらに、人材の採用や教育面の強化、海外事業の強化等、中長期的な成長の実現に向けた基盤づくりにも、引き続き取り組んで参りました。

上述の取組みにより、国内既存店(注)の売上高は、直営店においては前期比1.0%増、フランチャイズ店においては0.3%増と堅調に推移しました。

以上の結果により、当第1四半期連結会計期間末における当社グループ店舗数は519店舗(直営店280店舗、フランチャイズ店221店舗、海外18店舗)となりました(後掲表1)。

売上高は15,805,350千円(前年同期比8.5%増)、営業利益1,029,599千円(前年同期比4.0%減)、経常利益990,227千円(前年同期比21.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は640,586千円(前年同期比22.4%減)となりました。

(注) 国内既存店とは、開店から18ヶ月以上経過している国内の店舗を対象としております。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、当社グループの事業は単一セグメントでありますので、その概況を部門別に示すと次のとおりであります。

①焼肉部門

当第1四半期連結累計期間中において、「焼肉きんぐ」は3店舗の出店(直営店2店、フランチャイズ店1店)を実施しました。これにより、焼肉部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は238店舗(直営店142店、フランチャイズ店96店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は8,034,445千円(前年同期比6.6%増)となりました。

②ラーメン部門

当第1四半期連結累計期間中において、「丸源ラーメン」は2店舗の出店(直営店2店)を実施しました。これにより、ラーメン部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は153店舗(直営店62店、フランチャイズ店91店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は2,367,209千円(前年同期比28.1%増)となりました。

③お好み焼部門

当第1四半期連結会計期間末におけるお好み焼部門の店舗数は37店舗(直営店17店、フランチャイズ店20店)であります。

以上の結果により、直営店の売上高は512,872千円(前年同期比22.2%減)となりました。

④ゆず庵部門

当第1四半期連結会計期間末におけるゆず庵部門の店舗数は69店舗(直営店55店、フランチャイズ店14店)であります。

以上の結果により、直営店の売上高は2,861,284千円(前年同期比14.2%増)となりました。

⑤専門店部門

当第1四半期連結会計期間末における専門店部門の店舗数は4店舗(直営店4店)であります。

以上の結果により、直営店の売上高は243,521千円(前年同期比4.7%増)となりました。

⑥フランチャイズ部門

主にフランチャイズ加盟店舗からの売上ロイヤルティ・加盟金・業務受託料等であります。当第1四半期連結累計期間中にフランチャイズ店1店舗の出店を実施しました。当第1四半期連結会計期間末のフランチャイズ店舗数は221店舗となりました。

以上の結果により、売上高は1,136,769千円(前年同期比14.3%増)となりました。

⑦その他部門

主に連結子会社である物語（上海）企業管理有限公司による取組みであります。当第1四半期連結累計期間中に1店舗の出店を実施しました。これにより、その他部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は18店舗となりました。

以上の結果により、売上高は649,248千円（前年同期比17.8%減）となりました。

表1 「部門別店舗数の状況」

(単位：店)

	直営（国内）	F C（国内）	海外	2019年9月末 店舗数
焼肉部門	142	96	—	238
ラーメン部門	62	91	—	153
お好み焼部門	17	20	—	37
ゆず庵部門	55	14	—	69
専門店部門	4	—	—	4
その他部門	—	—	18	18
合計	280	221	18	519

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は32,492,447千円となり、前連結会計年度末と比較して243,273千円の減少となりました。これは主に売掛金が158,003千円増加したこと、設備投資により有形固定資産が375,640千円増加したこと、新規出店用地の契約により差入保証金が86,340千円増加した一方で、現金及び預金が890,485千円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は14,451,096千円となり、前連結会計年度末と比較して602,880千円の減少となりました。これは主に未払法人税等が292,458千円減少したこと、長期借入金が289,780千円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は18,041,351千円となり、前連結会計年度末と比較して359,607千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が369,708千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は55.2%（前連結会計年度末は53.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2019年8月9日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,260,109	5,369,623
売掛金	1,131,283	1,289,287
商品及び製品	323,173	345,578
原材料及び貯蔵品	70,446	68,830
その他	1,146,432	1,144,171
貸倒引当金	△364	△424
流動資産合計	8,931,080	8,217,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,136,182	16,222,166
その他(純額)	2,741,391	3,031,048
有形固定資産合計	18,877,574	19,253,214
無形固定資産		
	296,284	312,579
投資その他の資産		
差入保証金	3,853,672	3,940,013
その他	777,109	769,572
投資その他の資産合計	4,630,781	4,709,585
固定資産合計	23,804,640	24,275,380
資産合計	32,735,721	32,492,447
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,055,687	2,114,132
未払法人税等	697,226	404,768
株主優待引当金	22,783	38,260
賞与引当金	—	231,322
ポイント引当金	43,703	117,771
その他	5,298,630	4,892,011
流動負債合計	8,118,031	7,798,265
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	3,870,870	3,581,090
退職給付に係る負債	329,159	335,967
資産除去債務	454,293	462,822
その他	1,281,623	1,272,951
固定負債合計	6,935,946	6,652,830
負債合計	15,053,977	14,451,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,719,616	2,719,616
資本剰余金	2,584,788	2,584,788
利益剰余金	12,340,480	12,710,188
自己株式	△1,899	△1,899
株主資本合計	17,642,986	18,012,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,101	4,694
為替換算調整勘定	△50,064	△66,781
退職給付に係る調整累計額	△2,299	△1,275
その他の包括利益累計額合計	△49,262	△63,362
新株予約権	73,709	79,439
非支配株主持分	14,310	12,579
純資産合計	17,681,743	18,041,351
負債純資産合計	32,735,721	32,492,447

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
売上高	14,560,334	15,805,350
売上原価	4,904,057	5,369,544
売上総利益	9,656,277	10,435,805
販売費及び一般管理費	8,582,960	9,406,206
営業利益	1,073,316	1,029,599
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,209	4,148
受取賃貸料	3,840	2,953
協賛金収入	210,524	5,436
その他	3,911	14,861
営業外収益合計	222,484	27,400
営業外費用		
支払利息	5,736	4,816
為替差損	23,598	39,585
賃貸収入原価	2,357	2,350
その他	5,891	20,019
営業外費用合計	37,583	66,771
経常利益	1,258,217	990,227
特別損失		
固定資産除却損	20,686	8,250
店舗閉鎖損失	5,984	14,255
特別損失合計	26,670	22,505
税金等調整前四半期純利益	1,231,547	967,721
法人税等	404,379	328,365
四半期純利益	827,167	639,355
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,347	△1,230
親会社株主に帰属する四半期純利益	825,820	640,586

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	827,167	639,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	1,593
為替換算調整勘定	△10,368	△17,218
退職給付に係る調整額	1,000	1,023
その他の包括利益合計	△9,405	△14,600
四半期包括利益	817,761	624,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	816,517	626,485
非支配株主に係る四半期包括利益	1,244	△1,730

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。